

# 研究説明書

## 【研究課題名】

失語症者における目標設定に関する調査研究

## 【背景】

リハビリテーションにおいて、症状や重症度、性格や趣味、価値観などの個人因子、就労の有無や家庭環境といった環境因子などの多様な観点から、訓練目標を設定する必要があります。しかし、コミュニケーションに支障を来す失語症においては、医療者との協働による目標設定が困難となります。そのため、失語症者における意思疎通の訓練や支援に携わっている言語聴覚士が、適切な目標を設定するための支援が重要であると考えます。しかし、失語症者における目標設定に関するエビデンスが乏しく、日本の失語症臨床において目標設定がどのようになされているのかは明らかではありません。

## 【目的】

失語症臨床において、より適切な目標を設定することの有効性を明らかにするための第 1 段階として、日本における目標設定の実態を明らかにすることです。

## 【方法】

全国の失語症臨床に従事する言語聴覚士の皆様を対象に、Google フォームを用いて無記名 WEB アンケートを実施します。

はじめに、回答者の属性などに関する共通質問にお答えいただきます。その後、「失語症者における目標設定」に関して、選択肢から選択していただく項目と、一部は記述にてご回答いただきます。所要時間は約 10-15 分です。なお、ご参加いただくにあたり、通信費は研究対象者のご負担となりますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

## 【謝金】

研究協力に対する謝金の支給はありません。

## 【研究参加に対する意思決定】

研究への協力は、あくまでもあなたの自由意思によるものです。従って、あなたの意思で研究への協力を断ったり、途中で中止しても、それによって、なんら不利益を被ることはありません。なお、WEB アンケートは無記名式で実施されるため、アンケート回答後の参加意思の撤回は出来ませんので、ご了承ください。

## 【個人情報の保護】

あなたの氏名や収集データは、個人が特定されないような処理を行って厳に秘密とし、全ての情報は研究者以外の他のものに入手不可能な管理下で厳重に保管されます。また、研究の成果は、個人の名前や個人を特定できるような情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌等で公表します。収集データは研究成果の公表後 5 年間保管した後、復旧不能状態にした上で破棄いたします。

### 【研究参加による心身に対する負荷及び発生した負荷に対する対応】

研究協力による身体的・精神的な疲労を感じた場合は、直ちにアンケートの回答を中断・中止してください。身体的・精神的な疲労が解消されない場合は、近隣の医療機関の受診をお勧めします。また、アンケートの回答に伴い通信費の自己負担が発生する可能性があります。その場合の医療費または通信費等は、研究対象者のご負担となりますので、ご了承ください。アンケートの回答を中断・中止したことによるあなた自身への不利益は一切ありません。

### 【研究成果の公開方法】

本研究における研究結果は、個人情報をお伏せの上で、国内外学会での演題発表や、学術雑誌への投稿をおこなう予定です。

### 【利益相反】

本研究によって何らかの利益を得る団体はありません。

### 【アンケート調査参加方法】

アンケート調査のご協力の意思をお持ちいただけただけの場合は、以下の QR コードもしくは URL よりアンケートへアクセスしていただき、ご回答をお願いいたします。



<https://forms.gle/LeBFDNBgZ1Sr894s9>

この研究は目白大学医学系研究倫理審査委員会の承認(承認番号 24 医-010)を得て、研究にご協力いただく皆様に不利益がないよう万全の注意を払って行われています。本研究への協力に際して、ご意見ご質問などございましたら、気軽に山田晃司にお尋ね下さい。

### 【連絡先】

目白大学 保健医療学部 言語聴覚学科 山田 晃司

〒339-8501 埼玉県さいたま市岩槻区浮谷 320, TEL:048-797-2149

E-mail: ko.yamada@mejiro.ac.jp